

小菊は県内一の生産量！花卉は軽作業のため高齢者や女性でも取り組みます



主人公の野原拓人さんは、実家の農地を守ろうと就農を決め、Uターンすることになりました。ワンストップ就農窓口で、品目選定に向け相談をしています。今回は、花卉の品目紹介です。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	目標収量
① 8月咲き	※	※	●整枝	★7月下旬～					33,000本 /10a
② 9月咲き		※	●整枝	★8月下旬～					33,000本 /10a

8月盆・9月彼岸安定価格で販売

親株の
伏せ込み
◆10月下旬～

※定植一週間後に摘心作業を行う



栽培初心者セミナー：一関地方農林業振興協議会(県、市町、JAなどが構成)が主催



編集後記

▽今年も暑い夏の予想は
されていたものの、7月には
各地で最高気温が更新
され、少雨による水不足
が問題となりました。8月
初めには一時的に涼しさ
を感じられるようにはな
りましたが、お盆を過ぎ
ても高温の日が続く、稲
刈りの時期も早まってい
ます。今年も暑さの中での
作業となります。熱中
症対策を万全に安全に作
業ができるよう願ってい
ます。(阿部)

▽「編集後記」とは何な
のか。先日参加した県内
JAの広報担当者会議で、
あくまで雑談の中でず
が話題に上がりました。
読者への感謝からブラ
ベートなことまで、内容
の自由度が高い一方、書
き手の人となりやうかが
えるという共通点がある
と認識しています。刊行
物を読む際は、編集後記
から書き手がどんな人か
思いをはせるのも、一つ
の楽しみ方かもしれませ
んね。(熊合)

